青野運動公苑の利活用方針に関するに関する
サウンディング型市場調査の実施の結果概要

１ 実施期間：令和６年 11 月 11 日（月）～12 月 13 日（金）

２ 参加者数：６者

ゴルフ施設運営事業者、テニス施設運営事業者、総合スポーツ施設運営事業者、スポーツ振興団体

３ 参加者の主な意見

◆利活用方針、運営方法等
事業転換には大規模投資が必要なため、現状の運営継続が望ましい。
民間売却となった場合は購入を検討したい。
短期貸付(10 年間)では投資回収が見込めないため、大規模な先行投資が困難である。
ゴルフ・テニス・ホテル施設の一体的な運営は、様々なノウハウや専門人材確保が必要となるため難しい。
ゴルフ場のみを運営をしたい。

◆その他意見
大会開催等によりゴルフやテニスのジュニア育成に積極的に取り組んで欲しい。
既存施設の新たな活用を図る（フットサル、バドミントン、グランピング等)。
子供の遊び場を整備する。
高齢者の健康増進のため、グラウンドゴルフ大会の充実を図る。